



開 会 の 辞

公益社団法人 日本証券アナリスト協会
会 長 新 芝 宏 之 CMA

はじめに、新型コロナウイルス感染症による影響を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

第35回「日本証券アナリスト大会」の開会に当たり主催者を代表しまして、ご挨拶申し上げます。本日は、多数の皆様にご参加いただき厚く御礼申し上げます。この「日本証券アナリスト大会」は、日本証券アナリスト協会の認定アナリストであるCMAの役割を広く社会に認識していただくとともに、CMAの自己研鑽と相互交流を目的として1986年以来30年以上にわたり毎年開催して参りました歴史ある大会です。

今回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大という特別な事情に鑑み、初めてオンライン開催という形で実施することにいたしました。

近年は世界的に「持続可能性」への関心が高まっており、企業は気候変動問題への対策をはじめとする様々な取り組みを進め、国内外の機関投資家は、環境・社会・ガバナンスを考慮するESG投資を本格化しています。この潮流の最中に起きた今回の新型コロナウイルス感染症によって、まさに“自然の脅威”に対して、企業やアナリストがどのような対応をとるべきか、それぞれの真価が問われているのだと捉えています。歴史を振り返れば、戦争や気候変動、そして、感染症等による禍難を経て、世の中を構造的に変えるようなパラダイムシフトが起きています。新型コロナウイルス感染症後の世界も、社会構造や価値観が非連続的に大きく変容すると考えます。今後、企業間の優勝劣敗が進むことが予想されるので、われわれアナリストには、改めて「選別」、「選択」という本来の役割がより一層求められると感じています。そして、

「持続可能性」を求める潮流は更に加速していくことが見込まれており、アナリストには、企業との対話を通じて、“自然の脅威”等に対する企業の取り組みを評価し、優れた取り組みを積極的に後押しする役割も求められていると考えています。

そこで、今年の大会においては、「自然の脅威に立ち向かう企業とアナリストの役割」をテーマとして議論を展開したいと考えています。

まず、記念講演をお二人の方をお願いしています。初めに、一般財団法人日本総合研究所会長であり、日本の将来に向けて様々な提言をされている寺島実郎氏に「世界の構造変化と日本—コロナを越えて—」というテーマで、続いて、花王代表取締役社長執行役員の澤田道隆氏に「ESG経営に大きく舵を切る」というテーマでご講演いただきます。

続くパネル・ディスカッションでは、三菱UFJリサーチ&コンサルティングの松島憲之氏の司会の下で、ニッセイアセットマネジメントのチーフ・コーポレート・ガバナンス・オフィサー、統括部長である井口譲二氏、レノバの代表取締役社長CEOである木南陽介氏、デロイトトーマツ サステナビリティの代表取締役社長である達脇恵子氏をパネリストに迎え、「不確実性が高まるニューノーマルでの企業変革とアナリストの役割」につき、ご討議いただきます。こうした講演や討議が皆様に新たな視座を提供できれば幸いです。

現在、約27,500名のCMAの皆様が、金融・証券業界にとどまらず、一般事業会社の財務部門やIR部門、更には社外取締役等、様々な分野で活躍しておられます。当協会における重要な社会的使命の一つは、高い職業倫理観を持った「金融・投資のプロフェッショナル」の育成です。そのために、市場、制度、技術等の変化に応じた最新の情報を提供していくように努めております。本年3月にはCMAを対象に「資本コストと企業価値向上」に関するアンケートを実施し、その結果を対外公表するとともに、8月には『企業価値向上のための資本コスト経営—投資家との建設的対話のケーススタディー—』という書籍も出版いたしました。今後も、CMAを取り巻く環境や、求められる役割は時代とともに大きく変化していくのだと思います。そのため、資格制度についても時代に合わせて進化させていかなければなりません。2年目となった中期経営計画において、重点項目として新しいCMAプログラムをスタートさせるべく鋭意準備を進めていることをご報告いたします。

世界が新型コロナウイルス感染症を経験し、社会、経済の構造変化が加速しているように感

●● 第35回日本証券アナリスト大会 ●●

じています。特にデジタルトランスフォーメーションについては、当協会においても積極的に取り入れていきたいと考えています。従来は対面で行っていた講演会やセミナーはウェブ形式による開催としております。しかし、当面、対応に苦慮していることが多くあることも事実です。特に、本年4月の証券アナリスト第1次試験を中止し、6月の第2次試験を12月に延期とさせていただいたことにつきましては、ご不便をお掛けした皆様にご場をお借りいたしまして深くお詫び申し上げます。

今後も、金融資本市場の公正な価格形成や日本経済の健全な発展に貢献するように対外的な働き掛けや発信等についても積極的に行っていきたいと考えています。会員をはじめ本日ご参加いただいている皆様の一層のご協力、ご支援をいただくことにより、新たな時代における社会的使命を一緒に果たしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、本大会の企画、運営にご尽力いただいている村松委員長をはじめ、大会実行委員の方々に、この場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

以上をもちまして、開会の挨拶とさせていただきます。